

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 近隣住民にも訓練を知らせる等、近隣住民の協力を得られるよう取り組んでいるが、夜間・大地震等を想定した訓練や当事業所全職員参加の避難訓練実施が出来ていない。	年/4回の合同訓練を実施。 想定内容に夜間・大地震等を想定したものを盛り込み、事業所全職員が参加出来る様行う。	年間避難訓練予定表を作成。併設施設との合同訓練は1回/3ヶ月。地域住民との密着性を高める為、ゴミ拾い活動に参加。当事業所独自の訓練も入居者への負担の少ない季節であれば、随時実施する予定。	12ヶ月
2		個人記録の内容の充実	誰が見ても解り易い、その人らしい生活の様子が伺える記録とする。	一人ひとりの入居者の生活の場面を的確に捉え、表情・発言・表現等を一瞬でも記録として残すよう努めていく。又、その人との関わりで垣間見る反応も記録として残し、毎月行うスタッフ会議の中で、記録に関する意見交換を行う。	6ヶ月
3		個別ケアのスキル向上	個人の心身に即したケア・レクリエーション・アクティビティを行う。	各入居者の現状を的確に捉え、スタッフに合った研修受講と、その情報のフィードバックを迅速に現場に行い、現場全体のスキル向上を目指す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月